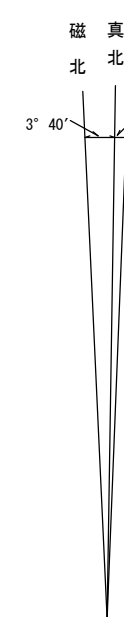


XV-JE 54-9-1

系満市公共下水道台帳施設平面図（污水）



1	2
3	4



記 号

△ 12.12 国家三角点
□ 12.123 国家水準点
● 多角本点および
標石を有する図根
点等

東原

[illegible]

54-9-2

	記 号	内 容
管	←	幹 線 管 渠
	→	枝 線 管 渠
渠	○	流 下 始 点
	—	取 付 管
人	●	①号マンホール
	○	②号マンホール
	①	③号マンホール
	○	④号マンホール
	⊗	特1号マンホール
	⊗	特殊600mmマンホール
孔	⊗	特殊マンホール
	⊗	小口径マンホール
汚	○	A-80 □内径500mm 内径500mm
	○	A-100 □内径500mm 内径500mm
	○	A-120 □内径500mm 内径500mm
	○	A-140 □内径500mm 内径500mm
	○	B-120 □内径500mm 内径500mm
	○	B-140 □内径500mm 内径500mm
水	○	B-160 □内径500mm 内径500mm
	○	B-180 □内径500mm 内径500mm
樹	○	C-160 □内径700mm 内径700mm
	○	C-180 □内径700mm 内径700mm
	○	C-200 □内径700mm 内径700mm
	○	C-220 □内径700mm 内径700mm
	○	C-240 □内径700mm 内径700mm
	○	D □内径150mm 内径150mm

JE 54-9-1

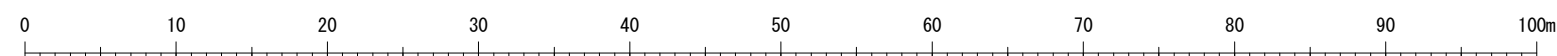
合	平	平	平	平	平
和	成	成	成	成	成
元	三	二	二	二	二
年	〇	九	七	六	五
十	十	十	十		
二	二	一	一	三	三
月	月	月	月	月	月
調	調	調	調	調	調
製	製	製	製	製	製

昭和 年測量

1. 撮 影 年 月
2. 現地調査 年 月
3. 制 図 年 月
4. 町界界については法務局備え付けの地図を参考にして記入したものである。

$$54 - 9 - 3$$

1 : 5 0 0



座標系は昭和 年建設省告示第
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキ
ロメートル
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

号の規定

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、
院所管の測量標及び測量成果を使用して調整した
ものである。（承認番号）昭 沖 公 第

計國機関

糸満市建設部都市計画課
(株)与那嶺測量設計

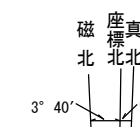
1:500 地形図

XV-JE 54-9-2

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）

概見図
JE 54-9-2

1	2
3	4

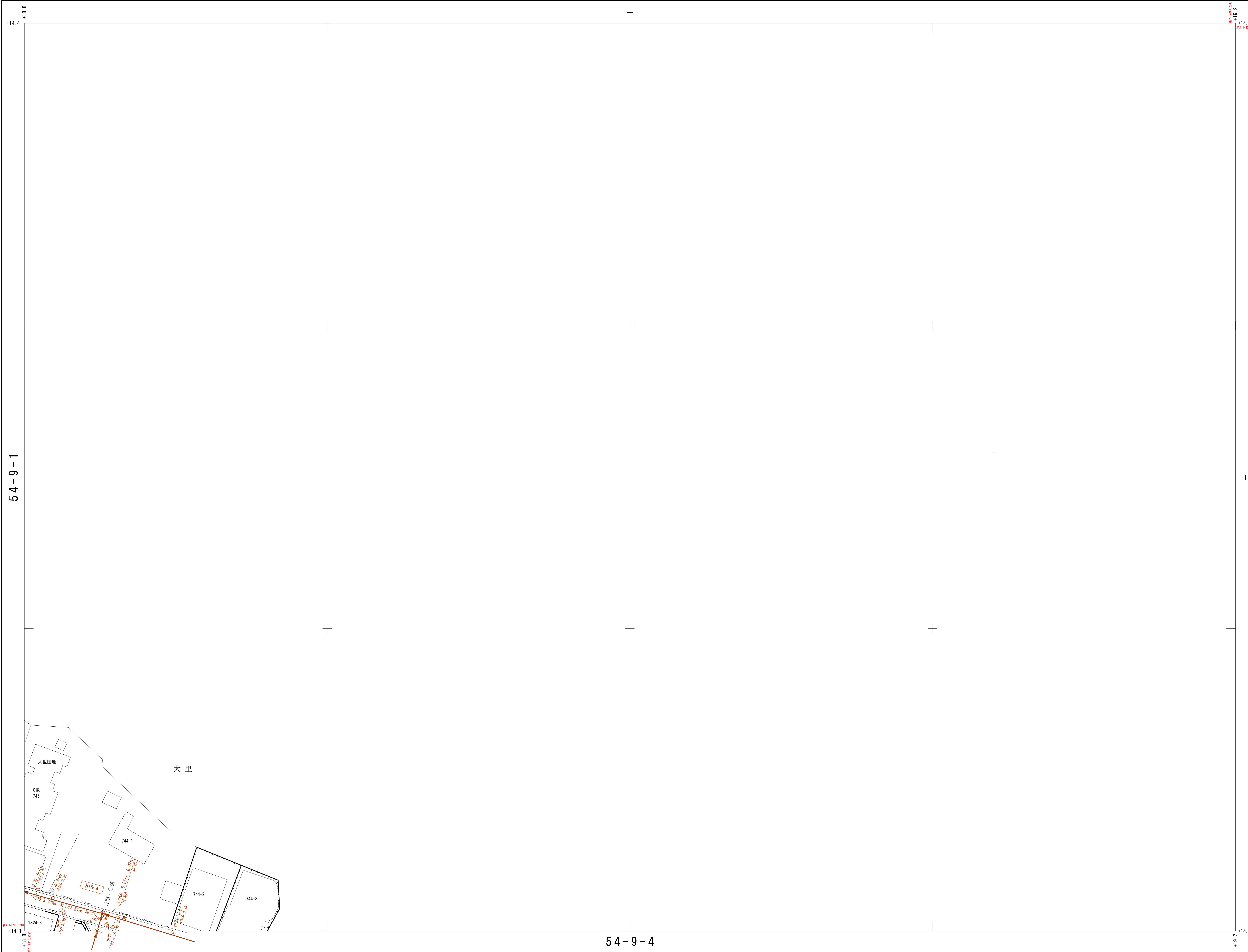


記号

△ 国家三角点	□ 家屋
□ 国家水準点	□ 無壁倉
○ 多角本点および 標高を有する道路 点等	
・ 実測標高点	
・ 推定標高点	
神社	
寺院	
公民館	
駐在所	
派出所	
消防署	
電信電話局	
工場	
家電所	
病院	
緑地	
公園	
市場	
事務所	
公共電話	
郵便局	
幼稚園	
カーブミラー	
ポスト	
倉庫	
制水井	
上水	
下水	
電力	
ガス	
消防栓	
工業用水	
養魚	
その他	
道路	
店街路	
建設中	
コンクリート	
アスファルト	
コンクリート舗装	
アスファルト舗装	
砂利その他	
門	
鳥居	
高塔	
石段	
記念碑	
立像	
路傍樹	
独立樹	
樹木	
墓	
墓域	
起爆機	
煙突	
タンク	
地下防空孔	
地下鉄出入口	
火の見	
井戸	
消防栓	
消防用水路	
燃料槽	
給水塔	
材料置場	

記号	内 容
←	幹 線 管 渠
←	枝 線 管 渠
○	流 下 始 点
—	取 付 管
●	0号マンホール
●	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	4号マンホール
□	特1号マンホール
□	特殊マンホール
○	特殊マンホール
○	副 管 付
○	小口径マンホール
○	A-80 口径50cm 内径50cm
○	A-100 口径50cm 内径50cm
○	A-120 口径50cm 内径50cm
○	A-140 口径50cm 内径50cm
○	B-120 口径50cm 内径50cm
○	B-140 口径50cm 内径50cm
○	B-160 口径50cm 内径50cm
○	B-180 口径50cm 内径50cm
○	C-160 口径70cm 内径70cm
○	C-180 口径70cm 内径70cm
○	C-200 口径70cm 内径70cm
○	C-220 口径70cm 内径70cm
○	C-240 口径70cm 内径70cm
○	D- 口径20cm 内径20cm

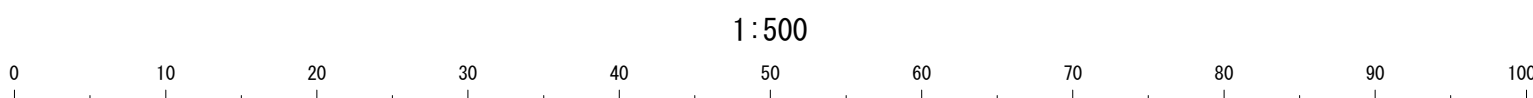
JE 54-9-2



昭和 年測量

- 撮影年月
- 現地調査年月
- 測図年月
- 町丁界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

プランカートE3(一級及二級固化機)(家庭は軒先表示とする但し道路構造物表示により一部転位表示)



座標系は昭和年建設省告示第号の規定
による第XV座標系
投影は横メルカトル図法
図解に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は海抜の平均海面
等高線間隔は1メートル

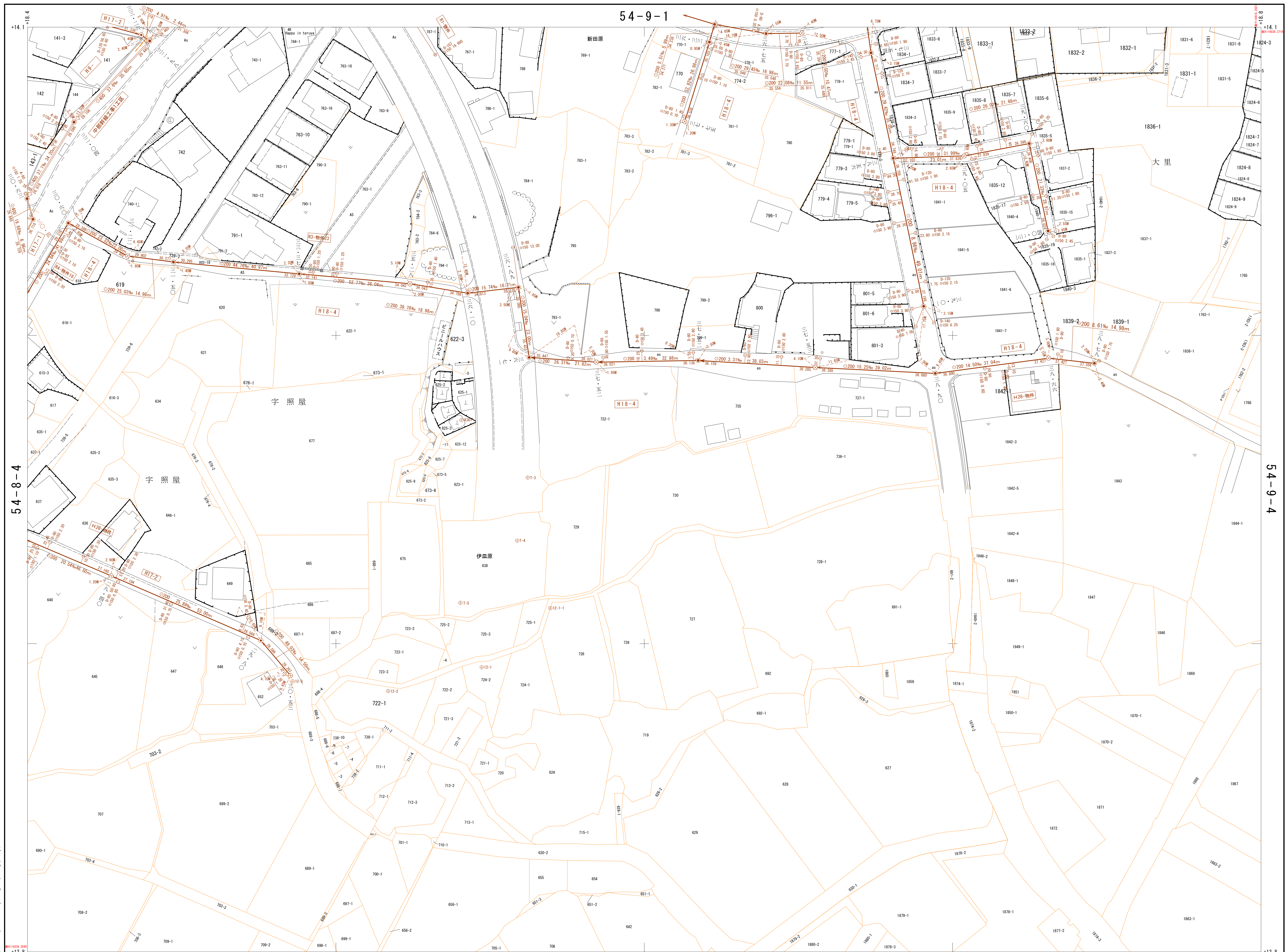
この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同
院所管の測量標及び測量成果を使用して図解したも
のである。(承認番号)昭仲公、第号

計画機関
作業機関

糸満市建設部都市計画課
横与那嶺測量設計

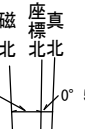
XV-JE 54-9-3

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）



概見図
JE 54-9-3

1	2
3	4



記号

① 国・国家三角点
② 国・国家水準点
○ 多角点を示す図形
● 標高を伴う図形

⑫ 実測標高点

⑬ 図化標高決定による誤差

神社

- ▽ 寺院
- △ 公民館
- ▽ 柱状井
- ▽ 池田
- ▽ 電線通廊

公共施設

- ☆ 工場
- ★ 変電所
- 病院
- △ 診療所
- △ 公園・緑地
- △ 運動場
- △ 郵便局
- △ 幼稚園
- △ カートレーン
- △ ポスト
- △ 倉庫

水関係

- ◎ 雨水井
- ◎ 上水
- ◎ 下水
- ◎ 排水路
- ◎ 電話
- ◎ 消火栓
- ◎ 工業排水
- ◎ 警察
- ◎ その他

道路

- == 一般道
- == 市町村道
- == 建設中

建物

- 壁面
- 屋根
- コンクリート
- アスファルト
- P 舗装(1階)～4階
- E 階段・スリット
- e 砂利その他

門

- 戸門
- 土塀
- △ 記念碑
- △ 立像
- △ 踏切
- △ 独柱塔
- △ 石段
- △ 起ち方
- △ 起車庫
- △ タンク
- △ 地下防空壕
- △ 地下出入口

火災

- △ 火の発
- △ 火栓
- △ 消防用水路
- △ 燃料槽
- △ 材料場
- △ 水塔
- △ 飲料工場

	記号	内 容
管		幹 線 管 渠
		枝 線 管 渠
		流 下 始 点
渠		取 付 管
		0号マンホール
		1号マンホール
		2号マンホール
		3号マンホール
人		4号マンホール
		特1号マンホール
		特陸600mmマンホール
		特殊マンホール
		副 管 付
孔		小口径マンホール
汚		A-80 口径50cm 内径50cm
		A-100 口径50cm 内径50cm
		A-120 口径50cm 内径50cm
		A-140 口径50cm 内径50cm
		B-120 口径70cm 内径70cm
水		B-140 口径70cm 内径70cm
		B-160 口径70cm 内径70cm
		B-180 口径70cm 内径70cm
		C-160 口径70cm 内径70cm
		C-180 口径70cm 内径70cm
樹		C-200 口径70cm 内径70cm
		C-220 口径70cm 内径70cm
		C-240 口径70cm 内径70cm
		D- 口径70cm 内径70cm

E 54-9-3

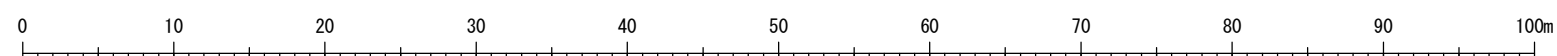
令 令 平 平 平
 和 和 成 成 成
 三 二 二
 五 元 〇 九 〇
 年 年 年 年 年
 十 十 十
 三 二 一 三
 月 月 月 月 月
 調 調 調 調
 製 製 製 製

昭和 年測量

1. 撮影年月
2. 現地調査年月
3. 測図年月
4. 取手界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

54-14-1

1 : 500



座標系は昭和年建設省告示第号の規定
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同
院所管の測量標及び測量成果を使用して調整したも
のである。(承認番号)昭沖公、第号

計画機関 糸満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

E 54-9-3

XV-JE 54-9-4

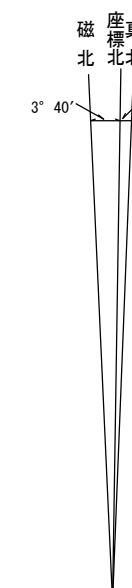
糸満市公共下水道台帳施設平面図（汚水）

54-9-2

概見図

JE 54-9-4

1	2
3	4



記号

[illegible]

	記号	内 容
管		幹 線 管 渠
		枝 線 管 渠
		流 下 始 点
		取 付 管
渠		1号マンホール
		2号マンホール
		3号マンホール
		4号マンホール
		特1号マンホール
人		特第200マンホール
		特殊マンホール
		管 渠 付
孔		小口径マンホール
		
汚		A-80 口径80mm 内径50mm
		A-100 口径100mm 内径50mm
		A-120 口径120mm 内径50mm
		A-140 口径140mm 内径50mm
		B-120 口径120mm 内径70mm
		B-140 口径140mm 内径70mm
		B-160 口径160mm 内径70mm
		B-180 口径180mm 内径70mm
		C-160 口径160mm 内径70mm
	水	
		C-200 口径200mm 内径70mm
		C-220 口径220mm 内径70mm
		C-240 口径240mm 内径70mm
		D- 口径200mm 内径100mm

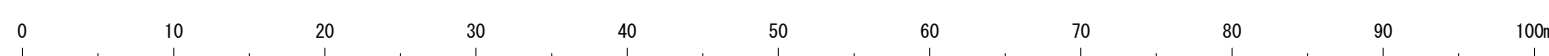
JE 54-9-4

昭和 年測量

1. 摄影年月
2. 四地调查年月

プラニカートE3(一級及二級図化機A)(家屋は軒先表示とする但し道路構造物表示により一部転位表示)の地図を参考にして記入したものである。

1:500



座標系は昭和年建設省告示第号の規定
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、国土院所管の測量標及び測量成果を使用して調整したものである。(承認番号)昭沖公、第号

計画機関 糸満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

EA 0 3

平成二十年三月調製